

2022（令和4）年度がん登録実務者認定研修事業  
募 集 要 項

1. 研修全体について

【主催】

国立研究開発法人国立がん研究センター がん対策研究所

【目的・概要等】

わが国のがん対策の一環として、医療機関等において、がん登録に関わる作業に従事するがん登録実務者に対し、「がん登録等の推進に関する法律（平成25年法律第111号）」に基づく全国がん登録および院内がん登録の標準化と普及、および院内がん登録に関する高度で専門的な知識および技術を修得することを目的として、がん登録の実務に関する研修および認定事業を以下の内容で実施します。

※ 以下、

「拠点病院等」とは、都道府県がん診療連携拠点病院、地域がん診療連携拠点病院、特定領域がん診療連携拠点病院、がん診療病院、小児がん拠点病院を、

「拠点病院整備指針」とは、「がん診療連携拠点病院等の整備について」（平成30年7月31日付け健発0731第1号 健発0731第2号厚生労働省健康局長通知）に示す「がん診療連携拠点病院等の整備に関する指針」を指します。

2. 認定更新について

2022（令和4）年度以降も、「中級認定者」は認定失効後でも中級認定者研修を受講し、更新試験に合格することで「中級認定者」に復活することを認めることとします。ただし、認定失効後、更新試験合格までの期間は「認定者」とは認められませんのでご注意ください。

初級認定者が認定失効した場合、再び初級認定者を希望する場合は、これまでと同様新たに初級者認定試験に合格することが必要です。

3. 2021（令和3）年度との変更点、注意点

（1）院内がん登録実務中級者研修及び認定試験について

これまでの申込み状況等を考慮し、2回開催（6月～7月（試験8月）、8月～9月（試験10月）とし、通常枠の定員は各120名、聴講枠の定員は各30名といたします。

（2）院内がん登録データ分析研修について

集合研修・オンライン研修を同時に開催します。なお、集合研修の参加希望人数や新型コロナウイルス感染症の流行状況等により、オンライン開催のみでの実施となる場合があります。

#### 4. 研修種別とその内容・日時・申込み方法

##### (ア) がん登録実務初級認定者研修

###### 【目的・概要】

がん登録実務初級認定者を対象に、がん登録実務に関わる知識・技術の向上を目的としています。今年度のプログラムは「登録ルールの変更やSEER2018 多重がんルールの変更点」等を予定しています。

e-learning 形式での開催となります。

###### 【対象・募集人数】

2021（令和3）年度までに「がん登録実務初級認定者」となっている者。  
今年度は、定員は設けません。

###### 【日時・場所】

2022（令和4）年 9月1日（木）～ 9月30日（金） e-learning 形式

###### 【募集期間・申込み方法】

2022（令和4）年 7月25日（月）～8月10日（水）  
ウェブサイトで、募集期間内に申込みをしてください。

###### 【その他】

2022（令和4）年度に「がん登録実務初級認定者 認定更新試験」を受験希望される場合は、この研修の受講が申込条件として必須となります。2022（令和4）年度に認定更新試験を受験される場合は、この初級認定者研修受講後、別途、認定更新試験への申し込みが必要です。  
中級認定者の方は、（ウ）中級認定者研修とプログラム内容がほぼ共通ですので、中級認定者研修を受講してください。

##### (イ) 院内がん登録実務中級者研修

###### 【目的・概要】

拠点病院等および都道府県の推薦を受けた施設等、院内がん登録全国集計に協力する病院で従事するがん登録実務初級認定者を主たる対象として、主要5部位以外の UICC TNM 分類などの病期分類のコーディングを行うことができ、また各種癌取扱い規約の内容も理解するレベル（登録実務2年以上の経験のある者相当）の実務者の育成を目的としています。

（拠点病院等以外の勤務者も受講可能です。）

院内がん登録に関する一定水準の知識と登録技術を有した者を対象として、講義（UICC TNM 分類第8版で定義されている部位のうち、症例数の多い部位とその他重要な部位についての解剖・生理と病期分類）を、e-learning 形式で提供いたします。

講義を行う部位について、演習問題を提供いたします。自己学習していただきます。

講義、演習問題の疑問点等についての質問をお受けし、受講者全員で共有いたします。

認定試験に合格した受講者に対して、認定証を発行します。

認定試験は、研修期間とは別に会場型コンピュータ試験（CBT）で実施いたします。

なお、認定試験については、別事業となるため、別途受験料をいただきます。

詳しくは、「4. 認定試験の日時、申込等（C）院内がん登録実務中級者認定試験」を参照して

ください。

2016（平成28）年度より、認定試験を受験しないが中級者研修の範囲を学びたいという方への対応として、「聴講者枠」を設けています。この聴講者枠での受講を希望の場合は、個人として希望される方も多く含まれることから有償とし、かつ、認定証・受講証の発行はいたしませんのであらかじめご了承ください。すでに「中級認定者」となっている方も「聴講者枠」での受講が可能です。

ただし、希望者多数の場合は、中級者研修未受講の方を優先させていただきます。

#### 【対象・募集人数】

・「**通常枠**」以下の①～③全ての条件に該当する方

① 2021（令和3）年度までに初級認定者となっている者  
（申込み時に「認定証」のコピーが必要です）

② 院内がん登録実務2年以上の経験を有する者、  
あるいは、単独での院内がん登録症例数が1000例以上の院内がん登録実務者

③ 標準登録様式に基づく院内がん登録を実施している医療機関に勤務しており、  
施設長の推薦をうけた者

（応募者へWEBによる受講試験を行い、一定の基準を満たした方を研修受講対象といたします）

募集人数は、各120名 研修受講料は無料です。

・「**聴講者枠**」以下の①～②の受講条件を満たしている方

① 2021（令和3）年度までに初級認定者となっている者

② がん登録に関わる業務に携わっている者

募集人数は、各30名。

受講料は、30,000円（税込）

受講が決定された方に、受講料振り込みについてご案内し、決められた期日までに指定の口座に振り込んでいただきます。振込手数料は申込者の負担となります。

お振込みいただいた受講料は、いかなる場合も返金しませんので、ご了承ください。

#### 【日時・場所】

第1回 2022（令和4）年6月13日（月）～7月11日（月） ※認定試験日： 8月（予定）

第2回 2022（令和4）年8月15日（月）～9月12日（月） ※認定試験日： 10月（予定）

#### 【募集期間】

《通常枠》

第1回 Web 2022（令和4）年4月4日（月）～4月12日（火）

書類受付〆切：4月14日（木）必着

第2回 Web 2022（令和4）年6月2日（木）～6月10日（金）

書類受付〆切：6月14日（火）必着

※ ウェブサイトと書類郵送の両方が必要です。

## 《聴講者枠》

第1回 Web 2022（令和4）年 4月14日（木）～4月20日（水）

書類受付〆切：4月22日（金）必着

第2回 Web 2022（令和4）年 6月14日（火）～6月23日（木）

書類受付〆切：6月27日（月）必着

**※ ウェブサイトと書類郵送の両方が必要です。**

### 【申込み方法】

上記募集期間内に①ウェブサイトにて申込み後、②提出必要書類をがん対策情報センター院内がん登録室へ郵送してください。

**（①ウェブサイトへの申込みと②書類郵送の①②両方が、研修申込みには必要です。ウェブサイトへの申込みのみ、あるいは書類の郵送のみでは、申込み完了となりません。ご注意ください）**

### 【その他】

「通常枠」での提出必要書類は、①履歴書、②がん登録初級者認定証写し、③施設長の推薦状、④院内がん登録職歴書、⑤氏名公開に関する同意書の5通です。

提出書類（①履歴書、③施設長推薦状、④院内がん登録職歴書、⑤氏名公開に関する同意書）は、申込みのウェブサイトにある所定の用紙（2022年度用）をダウンロードしてご使用ください。

用紙は年度毎に異なりますので、必ず指定年度のものダウンロードしてご使用ください。

応募者にはWEBによる受講試験を受けていただきます。

受講試験は「第1回：5月10日（火）～5月12日（木）」「第2回：6月28日（火）～6月30日（木）」です。受験方法については、申込み完了者にメールにてお知らせいたします。

試験の結果等により、研修受講の可否を決定の上通知いたします。

**※「通常枠」については、施設長の推薦を得て申込みを受け付けているため、受講決定後に施設が変更になる場合は、受講をお断りさせていただいております。ご了承ください。**

本研修は、新指針の指定要件にあたる、中級認定者を認定する研修です（認定には、別途行う「中級者認定試験」に合格する必要があります）。

また、国が指定する拠点病院等以外の医療機関（病院）勤務者からの応募も可能といたしますが、受講の可否の決定において、国が指定する拠点病院等の勤務者を優先させていただきます。

「聴講者枠」での提出必要書類は、①履歴書、②がん登録初級者認定証の写し、③院内がん登録職歴書、④希望動機（A4サイズ 形式自由）の4通です。

提出書類（①履歴書、④院内がん登録職歴書）は、申込みのウェブサイトにある所定の用紙（2022年度用）をダウンロードしてご使用ください。用紙は年度毎に異なりますので、必ず指定年度のものダウンロードしてご使用ください。

### （ウ）院内がん登録実務中級認定者研修

#### 【目的・概要】

中級認定者を対象に、院内がん登録実務に関わる知識・技術の向上を目的としています。

今年度のプログラムは「登録ルールの変更やSEER2018多重がんルールの変更点」等を予定してい

ます。

e-learning 形式での開催となります。

**【対象・募集人数】**

2021（令和3）年度までに、院内がん登録実務中級認定者となっている者。  
今年度は、定員は設けません。

**【日時・場所】**

2022（令和4）年 9月1日（木）～ 9月30日（金） e-learning 形式

**【募集期間・申込み方法】**

2022（令和4）年 7月25日（月）～ 8月10日（水）  
ウェブサイトで、募集期間内に申込みをしてください。

**【その他】**

2022（令和4）年度に「院内がん登録実務中級認定者 認定更新試験」を受験希望される場合は、この研修の受講が申込み条件として必須となります。2022（令和4）年度に認定更新試験を受験される場合は、この中級認定者研修受講後、別途、認定更新試験への申込みが必要です。

**（エ）院内がん登録データ分析研修**

【蓄積したデータの分析方法等について学び、施設等でデータを有効活用することを目的とします。データ分析についての講義を踏まえ、実際の院内がん登録全国集計のデータを用いて、データ分析等についての実習を行います。①基礎では、データ分析を初めて行う実務者を主な対象とし、主に全国集計結果を用いて集計方法について理解し、自施設のがん診療の特徴を把握することを目的とします。②応用では、これまで院内がん登録データ（集計）・分析研修を受講された方や施設において実際にデータ分析を行ったことがある実務者を主な対象として自施設のがん診療を踏まえた上で、施設のがん診療について各自で設定したテーマに基づいた分析を行う予定です。

**【対象・募集人数】**

院内がん登録全国集計参加施設（2020（令和2）年症例データ提出施設）の実務担当者  
各回受講生定員 20名程度  
各回聴講枠定員 10名程度 ※オンライン参加のみ  
原則、同一施設からの受講生がいる場合のみ、当該施設から聴講者としての受講が可能です。

**【日時・場所】**

① 基礎

第1回 2023（令和5）年 2月予定（東京・オンライン同時開催又はオンライン開催のみ）

第2回 2023（令和5）年 2月予定（東京・オンライン同時開催又はオンライン開催のみ）

② 応用

第3回 2023（令和5）年 2月予定（東京・オンライン同時開催又はオンライン開催のみ）

第4回 2023（令和5）年 2月予定（東京・オンライン同時開催又はオンライン開催のみ）

#### 【募集期間】

2022（令和 4）年 11 月上旬～中旬予定  
ウェブサイトで、募集期間内に申込みをしてください。

#### 【受講料】

19,800 円（税込）

#### 【聴講料】

9,800 円（税込）

受講（聴講）が決定された方に、受講（聴講）料お支払いについてご案内し、決められた期日までに  
お支払いいただきます。お支払いいただいた受講（聴講）料は、いかなる場合も返金しませんので、  
ご了承ください。

#### 【その他】

集合研修・オンライン研修の同時開催を予定しておりますが、新型コロナウイルス感染症の流行状況に  
よってはオンライン開催のみとなる場合がございます。オンライン開催の場合、Excel、PowerPoint が  
使用可能なパーソナルコンピューター、カメラ、マイク、ヘッドセット等の受講環境は各自でご準備  
いただきます。

受講生の申込みは、各回原則 1 施設 1 名とさせていただきます。

聴講枠の申込みは、同施設で受講生がいる回に限り同一施設に在籍する実務者からの参加を可とさせ  
ていただきます。聴講枠での受講の場合、講義資料等の配布、事前配信 e-learning、当日の講義、  
発表が聴講いただけます。当日の課題についての発表は受講生のみが行ないます。

受講者の定員に余裕がない場合は、同一施設、同一年度内の申込（例えば、①基礎 第 1 回と②応用  
第 3 回を受講する等）についてはお断りさせていただく場合がございますのでご了承ください。

申込み方法他の詳細は、がん情報サービスのウェブサイトをご確認ください。

なお、データ分析研修②応用では「拠点病院等整備指針」の都道府県がん診療連携拠点病院の指定用  
件に、「当該都道府県内の院内がん登録のデータの分析、評価等を行うこと」と明記されていことから、  
受講者選考に際して、都道府県がん診療連携拠点病院に勤務する実務者を優先させていただく場合が  
あります。

## 5. 認定試験の日時、申込み等

### （A）がん登録実務初級者認定試験

#### 【目的・概要】

施設で標準的ながん登録の実施に必要な技能を有する実務者としての認定を行うとともに、併せて、  
全国がん登録の精度向上のために、医療機関におけるがん登録実務者の位置づけを明確にすることを  
目的とします。

無償提供する e-learning やテキストで、自己学習ののち、年に 1 回行われる認定試験を受験し、  
一定の成績を収めた者に国立がん研究センターより「認定証」を発行します。

本認定試験は「拠点病院整備指針」に基づくがん登録の実務を担う者に関わる研修の一部として  
位置付けられており、本認定試験に合格することにより、同整備指針の「国立がん研究センターによ

る研修で認定をうけている院内がん登録の実務を担う者（中級認定者）」となるための第一段階となります。ただし、地域がん診療病院については、初級以上の認定者配置が指定要件となります。

#### 【対象】

医療機関等において、がん登録に携わる実務者、あるいはこれから携わる予定の者。

#### 【認定試験日時】

2022（令和4）年10月（予定） CBT形式。

上記期間内で、別途各自予約した会場、日時で受験していただきます。

#### 【試験方法・内容】

試験：会場型コンピュータ試験（CBT）

内容：①がん登録の基礎知識、②院内がん登録の運用、③病期分類、④登録実務法

#### 【募集期間・申込み方法】

2022（令和4）年8月8日（月）～8月26日（金）

がん情報サービスウェブサイトで、上記募集期間内に受験申請の申込みを行ってください。

受験料の振込み後に、別途案内に従い、各自会場と日時の申込みを行います。

#### 【受験料】

8,800円（税込）

WEB申込み後、同システム内で受験料のお支払いを行ってください。

お振込みいただいた受験料は、いかなる場合も返金しませんので、ご了承ください。

#### 【試験結果】

2022（令和4）年12月中旬までに合否通知および認定証を発送します。

#### 【その他】

会場型コンピュータ試験のため、申込方法が2段階になります。国立がん研究センターへの申込、受験料支払い後に案内に従い会場と試験日時の決定は、国立がん研究センターを通さず、すべて受験者各自で行うこととなりますので、ご注意ください。

個別の試験点数等の問い合わせには応じません。

都道府県別の受験者数、合格率等を公表するとともに、認定者名・所属施設等については、厚生労働省および都道府県担当部局等の照会に応じます。

### （B）がん登録実務初級認定者認定更新試験

#### 【目的・概要】

がん登録実務初級認定者の知識等のレベルを一定に保ち、安定した質の良いデータを全国がん登録および院内がん登録全国集計に提供できることを目的とします。

「がん診療連携拠点病院の整備に係る指針」では地域がん診療病院には「国立がん研究センターが実施する研修で認定を受けている」者の配置が求められています。国立がん研究センターの認定を維持するには、4年に1度、がん登録実務初級認定者研修を受講した上で、初級認定更新試験を受け

合格することが必要です。

#### 【対象】

がん登録実務初級認定者で

更新試験と同一年度内に開催される（ア）がん登録実務初級認定者研修を受講した者

#### 【更新試験日時】

2022（令和4）年 11月予定 CBT形式。

上記期間内で、別途各自予約した会場、日時で受験していただきます。

#### 【試験方法・内容】

試験方法： 会場型コンピュータ試験（CBT）

内 容： ①がん登録の基礎知識、②院内がん登録の運用、③病期分類、  
④登録実務法 および、⑤（ア）がん登録実務初級認定者研修での研修内容

#### 【募集期間・申込み方法】

申込期間 2022（令和4）年 9月12日（月）～ 10月5日（水）

がん情報サービスウェブサイトで、上記募集期間内に受験申請の申込みを行ってください。

受験料の振込み後に、別途案内に従い、各自会場と日時の申込を行います。

#### 【受験料】

7,700円（税込）

受験申請後、同システム内で受験料の支払いをしていただきます。

お振込みいただいた受験料は、いかなる場合も返金しませんので、ご了承ください。

#### 【試験結果】

2022（令和4）年 12月下旬までに合否通知および認定証を発送します。

#### 【その他】

会場型コンピュータ試験のため、申込方法が2段階になります。国立がん研究センターへの申込、受験料支払い後に案内に従い会場と試験日時の決定は、国立がん研究センターを通さず、すべて受験者各自で行うこととなりますので、ご注意ください。

この認定更新試験については、2023（令和5）年2月（予定）に1回のみ「再試験」を受ける事ができます。ただし、再試験を受ける際には、別途受験料（7,700円）が必要です。

### （C）院内がん登録実務中級者認定試験

#### 【目的・概要】

院内がん登録の精度向上のために、主要5部位以外のUICC TNM分類などの病期分類のコーディングを行うことができ、また各種癌取扱い規約の内容も理解するレベル（登録実務2年以上の経験のある者相当）の実務者としての認定を目的とします。



## 【対象】

年度内に開催される（イ）院内がん登録実務中級者研修 通常枠受講者

## 【認定試験日時】

第1回 2022（令和4）年8月（予定）

第2回 2022（令和4）年10月（予定）

## 【試験方法・内容】

試験方法：会場型コンピュータ試験（CBT）

内 容： 当該の中級者研修で講義があった内容全般

## 【募集期間・申込み方法】

院内がん登録実務中級者研修の申込みに伴うため、別途申込みの必要はありません。

ただし、受験料の振込みが必要です。

受験料の振込み後に、別途案内に従い、各自会場と日時の申込を行います。

## 【受験料】

8,800円（税込）

中級者研修の受講決定後、教育研修管理システム内から決められた期日までに受験料の支払いをお済ませください。お振込みいただいた受験料は、いかなる場合も返金しませんので、ご了承ください。

## 【試験結果】

試験期間終了後、4週間程度で合否通知および認定証を発送します。

## 【その他】

本認定試験は「拠点病院整備指針」に基づくがん登録の実務を担う者に関わる研修の一部として位置付けられており、本認定試験に合格することにより、同整備指針の「国立がん研究センターによる研修で認定を受けた院内がん登録の実務を担う者《中級認定者》」に該当します。

ただし、地域がん診療病院については、「中級認定者とされている認定を受けることが望ましい」とされています。

個別の試験点数等の問い合わせには応じません。

この認定試験については、同年度内に1回のみ「再試験」を受ける事ができます。

ただし、再試験を受ける際には、別途受験料（8,800円）が必要です。

再試験は、2023（令和5）年1月～2月の予定です。

中級認定者については、がん情報サービスのホームページ上で「都道府県」「所属施設名」「氏名」を公開いたします。公開内容範囲については、申込時提出いただく「氏名公開に関する同意書」により申し出をしていただきます。

## （D）院内がん登録実務中級認定者認定更新試験

### 【目的・概要】

院内がん登録実務中級認定者の知識等のレベルを一定に保ち、安定した質の良いデータを全国がん登録および院内がん登録全国集計に提供できることを目的とします。

「がん診療連携拠点病院の整備に係る指針」ではがん診療連携拠点病院で「国立がん研究センターが提供する研修で中級認定者の認定を受けている者を1人以上配置すること」が求められています。国立がん研究センターの中級認定を維持するためには、4年に1度、がん登録実務中級認定者研修を受講した上で、中級の認定更新試験を受け合格することが必要です。

#### 【対象】

院内がん登録実務中級認定者で

更新試験と同年度内に開催される（ウ）院内がん登録実務中級認定者研修を受講した者

#### 【更新試験日時】

2022（令和4）年11月予定 CBT形式。

上記期間内で、別途各自予約した会場、日時で受験していただきます。

#### 【試験方法・内容】

試験方法： 会場型コンピュータ試験（CBT）（選択式）

内 容： ①がん登録の基礎知識、②院内がん登録の運用、③病期分類、  
④登録実務法 および、⑤（ウ）院内がん登録実務中級認定者研修での研修内容

#### 【募集期間・申込み方法】

申込期間 2022（令和4）年9月12日（月）～10月5日（水）

がん情報サービスウェブサイトで、上記募集期間内に受験申請の申込みを行ってください。

受験料の振込み後に、別途案内に従い、各自会場と日時の申込みを行います。

#### 【受験料】

7,700円（税込）

受験申請後、同システム内で受験料の支払いをしていただきます。

お振込みいただいた受験料は、いかなる場合も返金しませんので、ご了承ください。

#### 【試験結果】

2022（令和4）年12月下旬までに合否通知および認定証を発送します。

#### 【その他】

中級認定者は、初級認定者であることが前提であるため、重複して初級者認定を更新する必要はありません。中級者認定をもって、初級者認定を受けているものと見なされます。

会場型コンピュータ試験のため、申込方法が2段階になります。受験料支払い後に案内に従い会場と試験日時の決定は、国立がん研究センターを通さず、すべて受験者各自で行うこととなりますので、ご注意ください。

この認定更新試験については、2023（令和5）年2月（予定）に1回のみ「再試験」を受ける事ができます。ただし、再試験を受ける際には、別途受験料（7,700円）が必要です。

## 6. 申込み方法についての注意点

研修に参加を希望される場合には、本要項「4. 研修種別とその内容・日時・申込み方法」の各研修会の【申込み方法】、がん情報サービス内で掲載される概要等を確認の上、お申込みください。

申込みの方法や研修、認定試験の詳細については、がん情報サービスの該当ページ（本概要最後に掲載している URL でご参照ください。）に「概要」が掲載されますので、そちらも必ずご確認ください。

お申込の際に、**書類の送付が必要な場合は、簡易書留や宅配便等、書類到着の確認ができる方法でのご送付をお願いします。**

研修によってはあらかじめ必要書類の作成が必要になりますのでご注意ください。

認定試験受験を希望される場合には、本要項「4. 認定試験の日時、申込み等」の各試験の【申込み方法】等を確認の上、お申込みください。試験の受験には「受験料」（認定に関する事務手数料等が含まれます）が必要です。

**書類不備の場合は、申込みを受けつけない場合がございますのでご注意ください。**

## 7. 経費など

（ア）～（ウ）の研修会の受講料は一部を除き無料です。

## 8. 認定証

院内がん登録実務研修における初級者認定試験、中級者認定試験、において所定の基準を満たした者に対し、個人ごとに、認定証を交付します。中級者認定証は、特別な理由がない限り、申込み時の所属施設へ施設長宛に送付いたします。ただし、更新試験後の認定証は、所属施設へ個人宛に郵送となります。

## 9. その他

2022（令和 4）年度予算の執行状況により、一部内容の変更、および修正が加わる可能性があることをご了承ください。

現状調整中の情報については、決定次第情報提供いたします。

## 10. 各種認定者の情報提供について

研修および認定試験の性格上、各都道府県のがん診療連携拠点病院担当部局に対して、認定者の氏名および施設名を情報提供することがあります。

中級認定者については、がん情報サービスのホームページ上で「都道府県」「所属施設名」「氏名」を公開いたします。公開内容範囲については、申込時提出いただく「氏名公開に関する同意書」により申し出をしていただきます。

### 11. 個人情報の取り扱いについて

申込時得た個人情報は、研修会や認定事業の運営や受講者・受験者の管理、認定者の管理、等の目的以外には使用いたしません。

「10. 各種認定者の情報提供について」以外に第三者への情報提供はいたしません。

## 12. 問い合わせ先

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

国立がん研究センター がん対策研究所 がん登録センター

TEL : 03-3547-5201

### 『4. 研修種別とその内容・日時・申込み方法について』

(ア) ~ (エ) 院内がん登録室 (内線 1625)

メールアドレス : hcr\_nintei@ml.res.ncc.go.jp

### 『5. 認定試験の日時、申込等について』

(A) ~ (D) 認定事務局 (内線 1623)

メールアドレス : hcr\_nintei@ml.res.ncc.go.jp

ウェブサイト : [https://ganjoho.jp/med\\_pro/training/index.html](https://ganjoho.jp/med_pro/training/index.html)